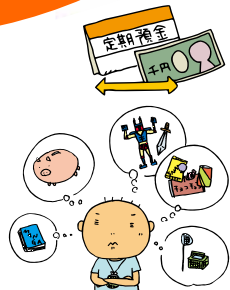


小学校  
・  
中学校  
向け

明日から使える**授業のヒント**がいっぱい！

知るぽると  
金融広報中央委員会

# 先生のための 金融教育セミナー



児童生徒の**生きる力**を育むために、金融教育について考えてみませんか？  
**新学習指導要領**や**アクティブ・ラーニング**などのテーマや手法を取り上げ、  
パネルディスカッションや実践発表を通して、金融教育のノウハウやヒント  
をご紹介します。



2019年 **8月9日** **金** 9:50~16:20 **参加費無料**

場所：**日本教育会館**（東京都千代田区） / 定員：**160名**（先着順） / 交通費・宿泊費・飲食費は参加者負担

## プログラムのご案内

※プログラムは変更になる場合があります。

午前

● 9:20~

受付開始

● 9:50~11:30

来賓挨拶

文部科学省初等中等教育局 教育課程課長（予定）

パネルディスカッション

## 「新学習指導要領の下での金融教育」

<パネリスト> 玉川大学教育学部 教授

樋口 雅夫 氏

広島県熊野町立熊野東中学校 教諭

池田 優子 氏

山梨学院小学校 教諭

鈴木 崇 氏

<コーディネーター> 金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー

岡崎 竜子

午後

● 12:30~16:20 **分科会** テーマの異なる4つの分科会を開催します。詳細は裏面をご覧ください。

対象：全国の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校（学級）・大学の教員、  
教育委員会指導主事、および教職を目指す大学生・大学院生



## FAXまたはメールにてお申し込みください。

FAXの場合は、裏面の応募欄に必要事項をご記入のうえ、下記の番号に送信してください。メールの場合は、FAX応募欄と同じ内容を下記のメールアドレスにお送りください。ご参加いただける方には後日参加証を送付いたします。

FAX：03-6661-3444

メール：[seminar2019@earth-net.co.jp](mailto:seminar2019@earth-net.co.jp)

【お問い合わせ】先生のための金融教育セミナー事務局

TEL：03-6661-3443（平日10時~18時）

※ 8月19日（月）には、高等学校向けの教員セミナーを開催します。  
詳しくは「知るぽると」ホームページをご覧ください。



# 分科会プログラム

実践発表のあと、発表に関連する内容でのワークショップを行います。

▶12:30～16:20

※プログラムは変更になる場合があります。

小学校分科会①（定員：40名程度）	小学校分科会②（定員：40名程度）
<p>【進行・コメント】 総合初等教育研究所 参与 北 俊夫 氏</p> <p>【実践発表・ワークショップ】 ○兵庫県神戸市立宮本小学校 教諭 森田 大志 氏 教諭 勝 翔太 氏 「見えないお金について考えよう ～インターネット社会に生きる子供たち～」 (6年 学級活動)</p> <p>○静岡県磐田市立青城小学校 教諭 寺田 龍太郎 氏 「わたしたちの生活と工業生産 自動車をつくる工業」 (5年 社会科)</p>	<p>【進行・コメント】 東京都東村山市立回田小学校 校長 曾我部 多美 氏</p> <p>【実践発表・ワークショップ】 ○岐阜県瑞浪市立陶小学校 校長 加納 素介 氏 教務主任 久米 佐知子 氏 「人・もの・お金の大切さが分かり、感謝や自立の心を 高める金銭教育」(全学年 全教科)</p> <p>○山梨県上野原市立秋山小学校 教諭 和智 宏樹 氏 「安心を買う？ ～もしもの時に備えて保険や貯蓄について考えよう～」 (6年 家庭科)</p>
中学校分科会①（定員：40名程度）	中学校分科会②（定員：40名程度）
<p>【進行・コメント】 教職員支援機構 次世代教育推進センター長 大杉 昭英 氏</p> <p>【実践発表・ワークショップ】 ○広島城北中・高等学校 教諭 水野 聖 氏 「金融商品のリスクとベネフィットを考えよう」 (3年 社会科公民的分野)</p> <p>○秋田県八峰町立八峰中学校 教諭 袴田 誠 氏 「模擬会社をつくり『ふるさと八峰』に貢献しよう」 (3年 総合的な学習の時間)</p>	<p>【進行・コメント】 山梨大学大学院総合研究部教育学域 教育実践創成講座（教職大学院）准教授 神山 久美 氏</p> <p>【実践発表・ワークショップ】 ○福岡県朝倉市立秋月中学校 教諭 山下 大樹 氏 「よりよく生きる喜び」(1年 道徳)</p> <p>○茨城県古河市立総和中学校 研究主任 小島 達矢 氏 教務主任 岡安 利明 氏 「私たちの消費生活『消費者としての自覚をもとう』」 (3年 技術・家庭科(家庭分野))</p>

## FAX応募欄

は該当するものにチェックをいれてください。  
切り取らずにこのままFAXしてください。

FAX番号：03-6661-3444

(ふりがな )	@
【お名前】	【メールアドレス】
【ご連絡先】 <input type="checkbox"/> ご所属先 / <input type="checkbox"/> ご自宅等 ※日中ご連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。 (TEL - - ) 参加証送付先ご住所 (〒 - )	【ご希望の分科会】 <input type="checkbox"/> 小学校分科会① <input type="checkbox"/> 小学校分科会② <input type="checkbox"/> 中学校分科会① <input type="checkbox"/> 中学校分科会②
【ご職業】 <input type="checkbox"/> 教員 (学校名： ) ご担当教科： ) <input type="checkbox"/> 教育委員会指導主事 (ご所属先： ) <input type="checkbox"/> 教職を目指す大学生・大学院生 (学校名： )	都道府県の金融広報委員会から委嘱された「金融・金銭教育研究校」または「金融教育研究グループ」に所属していますか？ <input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ
●金融教育に関するご質問・ご意見をお寄せください。パネルディスカッションの中で取り上げる場合があります。	【付属プログラム】※ご希望の方のみ <b>日本銀行貨幣博物館見学</b> ◎8月8日(木) 1日2回開催。各回定員40名。先着順。 (所要時間：約1時間) <input type="checkbox"/> 14:30～ / <input type="checkbox"/> 15:30～

※ お送りいただいた個人情報、本セミナーに係る事務以外に使用することはありません。